

2022年(令和4年)度事業報告書

(2022年(令和4年)年4月1日から2023年(令和5年)3月31日まで)

一般財団法人 関西情報センター

目 次

一. 概 況	1	
二. 総務事項	2	
三. 事 業	4	
<u>1. 調査研究、普及・啓発事業</u>		
<情報化及び産業の活性化に関する調査研究事業>		
(1) AI・IoT活用によるビジネスイノベーションに関する調査 － e-Kansai レポート －	4	
<情報化及び産業の活性化に関する普及・啓発事業>		
(2) 持続可能な社会の実現にむけた IT の役割に関するシンポジウム － インフォテック 2022 －	4	
(3) IT戦略の再構築とビジネス・イノベーションに関するセミナー	5	
(4) 関西CIOカンファレンス	7	
<u>2. ビジネス・政策支援事業</u>		
(1) 関西DX推進プラットフォーム事業	8	
(2) 未来創造サロン	20	
(3) PMS構築・実践セミナー	22	
(4) 個人情報保護関連人材の育成	22	
(5) 地方シンクタンク協議会	22	
(6) 災害情報共有研究会等	23	
(7) スマートインフラセンサ利用研究会	23	
(8) 地区防災計画研究会	26	
<u>3. 国・自治体・企業等におけるプロジェクトの受託</u>		26
<u>4. 情報化推進事業</u>		
(1) 公共施設情報システムサービス	30	
(2) 情報セキュリティシステム構築支援事業(セキュアサポートサービス)	30	

5. 社会システム支援事業

<社会保健・福祉サービスソリューション>

- (1) 健康保険組合業務システムの開発・運用事業..... 30
- (2) 健康管理ソリューション及び各種インターネットサービスの開発・提供事業..... 31

6. 情報化社会基盤整備事業

- (1) プライバシーマークの審査、認定 31

7. 広報・交流活動事業

- (1) 機関誌「K I I S」の刊行 31
- (2) 新春講演会及び交歓会..... 32
- (3) メールマガジン、ホームページ 32

一. 概 況

2022年度は「中期事業運営計画 2024」初年度であり、「DX の社会実装支援」、「安全・安心な社会への貢献」、「財団運営基盤の強化」の3本の柱と重点取組事項を踏まえ 1. 調査研究、普及・啓発事業、2. ビジネス・政策支援事業、3. 情報化推進事業、4. 社会システム支援事業、5. 情報化社会基盤整備事業の5つの事業に取り組んだ。

1. 調査研究、普及・啓発事業

資料性の高いレポートとして広く公表し、地域全体の情報化の推進に貢献することを目的とした「e-Kansai レポート」では、「ハピネス・ドリブン・エコノミーの創出に向けて」を主たるテーマとして、DX の進捗状況の実態調査を実施した。「インフォテック 2022」では、「メタバースの真実～仮想空間が導くユートピア?!～」をテーマにシンポジウムを開催した。また、「関西 CIO カンファレンス」では、「DX で実現する企業のパーパス～日本型パーパス経営が世界を制す!?!～」をテーマに先進事例の紹介や参加者による意見交換の場を提供した。

2. ビジネス・政策支援事業

関西のモノづくり関連中堅・中小企業等を中心に、DX・サイバーセキュリティの実装を推進し、地域産業全体の活性化を進めるため、「DX・セキュリティ出前講座事業」「伴走型支援事業」などを始めとした「関西 DX 推進プラットフォーム事業」を昨年度に引き続き実施した。また、「サイバーセキュリティ研究会」では、最新情報の提供や人材育成、コミュニティ醸成にかかる活動として、各種団体との共催によるセミナーや、セキュリティ最新情報解説サロン、セキュリティ人材育成プログラムなどを企画、推進した。「未来創造サロン」では「ハピネス・ドリブン・エコノミー」を中心テーマに据え、有識者からの情報提供や参加者同士でのディスカッションを通じて将来の社会や自社の在り方を考えるきっかけを提供した。「災害情報共有研究会」では、「関西防災減災推進プラットフォーム(仮称)」の検討を進めた。「スマートインフラセンサ利用研究会」ではセンサ情報の標準化検討に加え傾斜地の変異を計測する実証実験を開始した。その他、国・自治体等におけるプロジェクトを受託し事業を進めた。

3. 情報化推進事業

自治体に対しスポーツ施設や文化施設の予約機能や抽選機能を装備した「公共施設情報システムサービス(OPAS/ESPAL)」の安定提供に加え、政令市向けの新システムをサービス開始した。

4. 社会システム支援事業

「健康保険組合業務システムの開発・運用事業」については、健康管理ソリューションを含み様々な健保システムサービスを健康保険組合に安定して提供するとともに新たなサービス導入に向け開発に着手した。また、「健康管理ソリューション及び各種インターネットサービスの開発・提供事業」についても、引き続き安定的に提供した。

5. 情報化社会基盤整備事業

個人情報保護の推進を目的とし、プライバシーマーク付与に係る審査、付与適格決定可否等の業務を継続して実施し、個人情報の保護など情報化社会の基盤整備に貢献した。

二. 総務事項

1. 役員等の異動

当期における理事の異動は、次のとおりである。

年月日	就任	退任
2022年4月12日	吉村 和彦	
2022年5月23日	徳永 一成	森本 隆志
2022年6月22日	中野 剛志	
2023年1月19日		澤田 雅彦

当期における監事の異動は、次のとおりである。

年月日	就任	退任
2022年3月31日		若林 厚仁

2. 賛助会員

賛助会員は、入会9社、退会5社となり、2022年度末会員数は、171社となった。

3. 評議員会

2022年4月12日 第25回臨時評議員会(決議の省略の方法による)

決議事項 ・理事1名選任の件

2022年5月23日 第26回臨時評議員会(決議の省略の方法による)

決議事項 ・理事1名選任の件

2022年6月22日 第27回定時評議員会(Web会議)

決議事項 ・令和3年(2021年)度財務諸表等承認の件

・理事全員任期満了につき9名選任(再任)の件

・理事1名選任(新任)の件

報告事項 ・令和3年(2021年)度事業報告について

・令和3年(2021年)度公益目的支出計画実施報告書について

・令和4年(2022年)度事業計画書について

・令和4年(2022年)度収支予算書について

4. 理事会

2022年5月12日 第51回臨時理事会(決議の省略の方法による)

決議事項 ・評議員会決議の省略についての決定

・理事1名選任につき、その候補者決定の件

2022年6月3日 第52回通常理事会(Web会議)

決議事項 ・令和3年(2021年)度事業報告承認の件

- ・令和3年(2021年)度計算書類等承認の件
- ・令和3年(2021年)度公益目的支出計画実施報告書承認の件
- ・理事全員任期満了につき理事候補者9名推薦の件
- ・理事1名新任につき、その候補者決定の件
- ・定時評議員会招集決定の件

報告事項 ・職務執行状況報告について

2022年6月22日 第53回臨時理事会 (Web会議)

- 決議事項 ・会長(代表理事)、専務理事(代表理事)、常務理事、担当理事選定の件
- ・常勤理事の報酬支給額の件

2022年12月1日 第54回通常理事会 (Web会議)

- 報告事項 ・DX推進に向けた現況及び今後の取り組み方向等について
- ・関西防災減災推進プラットフォーム事業について
 - ・中期事業運営計画2022～2024進捗状況について
 - ・職務執行状況報告について

2023年3月24日 第55回通常理事会 (Web会議)

- 決議事項 ・令和5年(2023年)度事業計画の件
- ・令和5年(2023年)度予算の件
 - ・役員賠償責任保険更新の件

報告事項 ・職務執行状況報告について

5. 政策委員会

2022年11月22日 第89回委員会 (Web会議)

- 講話 ・「関西経済の未来に向けて～経済産業省の取組紹介～」
経済産業省 近畿経済産業局長 伊吹 英明 氏
- 議事 ・DX推進に向けた現況及び今後の取り組み方向等について
- ・関西防災減災推進プラットフォーム事業について
 - ・中期事業運営計画2022～2024進捗状況

2023年3月1日 第90回委員会 (Web会議)

- 議事 ・2023年度KIIS事業運営計画について

6. 職員

職員1名増(採用2名、退職1名)、出向職員1名減、契約職員2名増の異動があり、2022年度末においては41名である。(2021年度末：39名)

三. 事 業

1. 調査研究、普及・啓発事業

<情報化及び産業の活性化に関する調査研究事業>

(1) AI・IoT活用によるビジネスイノベーションに関する調査

－ e-Kansai レポート －

関西地域における情報化の動向を様々な角度から捉え、資料性の高いレポートとして広く公表することで、地域全体の情報化の推進に貢献することを目的に実施する事業である。2022 年度調査では、「ハピネス・ドリブン・エコノミーの創出に向けて」を主たるテーマとして設定した。アンケート調査(「DX 推進状況及び今後の取組みへの課題に関する調査」、回答 274 件)では昨年度に引き続き企業における DX の推進状況の実態調査を中心に実施し、経年での進展度合を把握。また、ハピネス・ドリブンに該当するサービスや製品を提供する企業抽出し、ヒアリング調査を実施することにより、ハピネス・ドリブン・エコノミーの具体的なイメージを形成するとともに、DX との関連性を見出し、企業が今後向かうべき方向性を提言に向け活動した。

神戸大学・原田勉教授を主査とする「e-Kansai レポート」委員会を立ち上げ、12 月 8 日に第 1 回委員会、2023 年 3 月 28 日に第 2 回委員会を開催。調査結果を踏まえ、「e-Kansai レポート 2023」調査報告書を発行した。

ハピネス・ドリブン・エコノミーとは：

DX の進展を踏まえ、デジタル技術によって個人や社会全体の「幸せ(ハピネス)」を志向した製品・サービスの創出・提供を加速度的に推進することにより、世界のマーケットシーンを先導していこうとする考え方。

<情報化及び産業の活性化に関する普及・啓発事業>

(2) 持続可能な社会の実現にむけた IT の役割に関するシンポジウム

－ インフォテック 2022 －

7 月 5 日に第 1 回企画運営委員会、10 月 24 日に第 2 回企画運営委員会(運営委員長：西日本電信電話株式会社 ビジネス営業本部 エンタープライズビジネス営業部 公共営業部長 笹倉康伸氏)を開催。インフォテック 2022 のテーマ、講師案について審議いただいた上で、11 月 17 日に、インフォテック 2022 を次のとおり開催した。

- ・開催日時 2022 年 11 月 17 日(木) 13:00～17:00
- ・開催方法 オンライン開催(YouTube Live 配信／中継会場：KIIS 第一会議室)
- ・テ ー マ 「メタバースの真実 ～仮想空間が導くユートピア?!～」
- ・プログラム

主催者挨拶：一般財団法人関西情報センター 専務理事	上野 敏幸
来賓挨拶(講演動画)：経済産業省 近畿経済産業局長	伊吹 英明 氏
基調講演：「メタバース未来戦略 ～トレンドの先に見えたものは何か?～」	
株式会社 Mogura 代表取締役	久保田 瞬 氏
特別講演：「社会的包摂のためのメタバース技術」	
奈良先端科学技術大学院大学 教授	清川 清 氏
講演 1：「日本最大級プラットフォーム“cluster”の実践的なメタバースの話」	
クラスター株式会社 代表取締役 CEO	加藤 直人 氏
講演 2：「ミンテツ DX ～阪急阪神が挑むメタバース～」	

阪急阪神ホールディングス株式会社 グループ開発室 DX プロジェクト推進部長

山本 隆弘 氏

オープンディスカッション：

テーマ「メタバースの真実 ～仮想空間が導くユートピア?!～」

<ファシリテーター> 大阪大学大学院 情報科学研究科 副研究科長 教授

原 隆浩 氏

<パネリスト> 株式会社 Mogura 代表取締役

久保田 瞬 氏

奈良先端科学技術大学院大学 教授

清川 清 氏

クラスター株式会社 代表取締役 CEO

加藤 直人 氏

阪急阪神ホールディングス株式会社 グループ開発室

DX プロジェクト推進部長

山本 隆弘 氏

閉会挨拶：一般財団法人関西情報センター 常務理事

竹中 篤

・参加登録者数：664名、のべ視聴者数：612名

また、第3回企画運営委員会を2023年3月24日(金)にオンラインにて開催。インフォテック2022の実施報告を行うとともに、インフォテック2023のテーマ・コンセプト等について検討した。

(3) IT戦略の再構築とビジネス・イノベーションに関するセミナー

賛助会員等への最新情報提供を目的とし、次のとおり無料セミナーを企画・実施した。

■「DX INITIATIVE 2022 ～物流DXが切り開く未来に向けた企業経営～」

日 時：2022年4月15日(金) 14:00～17:00

会 場：グランフロント大阪タワーC カンファレンスルーム C01+C02

主 催：一般財団法人関西情報センター、一般社団法人ビジネス&パブリックアフェアーズ

協 力：オートストアシステム株式会社

当日プログラム：

開会挨拶：一般財団法人関西情報センター 専務理事

上野 敏幸

基調講演1:「コトづくりを実現する、現場起点のDX～Data is The New Oil! 石油からデータビジネスへ～」

出光興産株式会社 デジタル・DTK 推進部 執行役員 CDO・CIO

情報システム管掌 デジタル・DTK 推進部長

三枝 幸夫 氏(講演動画)

基調講演2:「OMRON AMRによる搬送DX革新

～製造現場活用にて進化したAMR提供価値の物流現場への応用～」

オムロン株式会社 インダストリアルオートメーションカンパニー

ロボット事業本部 モバイルロボット事業部 部長

田中 貴史 氏

ゲスト講演:「オートストアを軸にした成長戦略・財務戦略

～自動倉庫テクノロジー導入の費用対効果～」

オートストアシステム株式会社 ビジネスデベロップメント マネージャー

阪井 克来 氏

円卓会議:<モデレーター>エルテックラボ 代表、物流ジャーナリスト

菊田 一郎 氏

<パネリスト> オートストアシステム株式会社

阪井 克来 氏

オムロン株式会社

田中 貴史 氏

プロロジス バイスプレジデント/開発部長

高橋 健太 氏

参加者数：39名(講師・関係者除く)

■NPO 法人生態会との共催により、次のとおりセミナーを実施した。

テーマ：日本のものづくりを変える！

事業会社がスタートアップとの共創で生み出すイノベーションとは

開催日時：2022年9月6日(火) 16:00～18:00

会場：The DECK(大阪府中央区南本町2-1-1)

主催：一般財団法人関西情報センター、NPO 法人生態会

プログラム：

一般財団法人関西情報センターおよびNPO 法人生態会の紹介

特別講演：「共創で創る未来～スタートアップエコシステムに必要なもの～」

株式会社ソシオラボ 代表取締役社長

中川 郁夫 氏

主催者より各事業のご案内：

ベンチャー企業登壇4社(HappyLifeCreators 株式会社・株式会社いまみらい塾・スパイ
スキューブ株式会社・株式会社スクリエ)

クロージング、名刺交換会

参加者数：30名

■「サイバーセキュリティトップセミナー

～サプライチェーン全体でのサイバーセキュリティ～

日時：2022年9月13日(火) 13:30～17:00

開催方法：ハイブリッド開催(Webex Event+関西経済連合会会議室)

主催：一般財団法人関西情報センター、公益社団法人関西経済連合会

後援：独立行政法人情報処理推進機構、組込みシステム産業振興機構

協力：関西サイバーセキュリティ・ネットワーク事務局

(近畿経済産業局、近畿総合通信局、一般財団法人関西情報センター)

プログラム：講演1：「産業分野におけるサイバーセキュリティ政策」

経済産業省 商務情報政策局 サイバーセキュリティ課 企画官

佐藤 秀紀 氏

講演2：「サイバーセキュリティ人材育成に関する施策紹介」

独立行政法人情報処理推進機構、一般財団法人関西情報センター、
組込みシステム産業振興機構

講演3：「トヨタ自動車のサプライチェーンサイバーセキュリティの取組み事例」

トヨタ自動車株式会社 情報セキュリティ推進部 主査 坂 季也 氏

パネルディスカッション：

<モデレーター>神戸大学大学院 工学研究科 教授

森井 昌克 氏

<パネリスト> 経済産業省 佐藤 秀紀 氏、トヨタ自動車株式会社 坂 季也 氏

参加者数：167名(現地：13名、WEB：154名)

■「サイバーセキュリティセミナー ～フィッシング詐欺、その手口・被害と対策～」

日時：2022年10月13日(木) 14:00～16:30

開催方法：ハイブリッド開催(オンライン+会場)

会場：アットビジネスセンター PREMIUM新大阪 901号室(大阪府淀川区西中島5-14-10)

主催：一般財団法人関西情報センター

後援：フィッシング対策協議会

協 力：関西サイバーセキュリティ・ネットワーク事務局
(近畿経済産業局、近畿総合通信局、一般財団法人関西情報センター)
講 演1：「増加するフィッシングに企業の対策は？」
フィッシング対策協議会 運営委員長 加藤 孝浩 氏
講 演2：「フィッシング詐欺への備えあれば憂いなしなコト」
ソフトバンク株式会社 阿部 巧(にゃん☆たく) 氏
Q & A ディスカッション
司会：神戸大学大学院 工学研究科 教授 森井 昌克 氏
参加者数：90名(現地：13名、WEB：77名)

■セキュリティ・ミニキャンプ in 大阪【一般講座】

日 時：2023年3月24日(金) 13:00～17:00
開催方法：オンライン開催 (YouTube Live)
主 催：一般財団法人関西情報センター、一般社団法人セキュリティ・キャンプ協議会、
独立行政法人情報処理推進機構
共 催：関西サイバーセキュリティ・ネットワーク事務局(経済産業省近畿経済産業局、
総務省近畿総合通信局、一般財団法人関西情報センター)
後 援：公益社団法人関西経済連合会、大阪商工会議所、大阪府警察本部生活安全部サイバ
ー犯罪対策課、組込みシステム産業振興機構

当日プログラム：

講演1：「攻撃者は如何に侵入するのか？クラウド時代に必要なセキュリティ対策とは？」
株式会社トライコーダ 代表取締役 上野 宣 氏
講演2：「インターネットを安全にしたいんだオレたちは！」
株式会社セキュアスカイ・テクノロジー CTO/
一般社団法人セキュリティ・キャンプ協議会 代表理事 長谷川 陽介 氏
講演3：「セキュリティ・キャンプの紹介」
一般社団法人セキュリティ・キャンプ協議会 高山 尚樹 氏
トークバトル：これからの IT 人材のキャリアを考える～サイバーセキュリティ・プロレス～
上野 宣 氏(株式会社トライコーダ)、長谷川 陽介 氏(一般社団法人セキュリティ・
キャンプ協議会)、竹迫 良範 氏(高知工業高等専門学校)、松本 悦宜 氏(Capy 株式
会社)、佳山 こうせつ 氏(富士通株式会社)、森田 智彦 氏(パナソニック株式会社)
進行：石橋 裕基(一般財団法人関西情報センター)

参加者数：オンライン視聴 187 名

(4) 関西CIOカンファレンス

2023年3月31日に、オンラインにて次のとおり開催した。

テ ー マ：「DX で実現する企業のパーパス～日本型パーパス経営が世界を制す！？～」

日 時：2023年3月31日(金) 14:00～16:30

開催方法：オンライン開催 (Zoom+YouTube Live 配信) / 中継会場：関西情報センター)

プログラム：

講 演：「DX が駆動するパーパス経営」
京都先端科学大学 教授
一橋大学ビジネススクール 客員教授 名和 高司 氏

パネルディスカッション

テーマ：「DXで実現する企業のパーパス～日本型パーパス経営が世界を制す！？～」

<コーディネーター> 神戸大学大学院 経営学研究科 教授 原田 勉 氏

<スピーカー>

京都先端科学大学 教授

一橋大学ビジネススクール 客員教授 名和 高司 氏

株式会社山本金属製作所 代表取締役社長 山本 憲吾 氏

株式会社インフォバーン 取締役副社長／デザイン・ストラテジスト 井登 友一 氏

参加登録者数：134名、のべ視聴者数(Zoom+YouTube Live 合計)：135名

2. ビジネス・政策支援事業

(1) 関西DX推進プラットフォーム事業

関西のモノづくり関連中堅・中小企業等を中心に、DX・サイバーセキュリティの実装を強力に推進し、地域産業全体の活性化を進める「関西DX推進プラットフォーム事業」を昨年度に引き続き次のとおり実施した。

主に経済産業省令和4年度地域新成長産業創出促進事業費補助金(地域DX促進活動支援事業)を活用し、次の事業を実施した。

■普及啓発等事業

(i) セミナー関連

① 関西DX実装イニシアティブキックオフセミナー

関西DX実装イニシアティブ構成機関のうち、支援事業を展開する一般財団法人関西情報センター、公益財団法人大阪産業局、一般社団法人日本AM協会の活動紹介を実施するとともに、広く本イニシアティブの事業活用並びに参画を呼びかける機会として次のとおり実施した。

日時：2022年7月22日(金) 14:00～16:30(名刺交換会：16:30～17:00)

開催方法等：集合形式・グランフロント大阪北館タワーB10階

ナレッジキャピタルカンファレンスルームタワーB B05+B06+B07

オンライン・YouTube

主催：関西DX実装イニシアティブ

(一般財団法人関西情報センター、公益財団法人大阪産業局、一般社団法人日本AM協会)

協力：経済産業省 近畿経済産業局

プログラム：

14:00～14:10【開会挨拶】一般財団法人関西情報センター 常務理事 竹中 篤
(関西DX実装イニシアティブ 総括事業代表者)

14:10～14:50【基調講演】「関西地域におけるDXの推進～IT・ロボット・3Dプリンタの活用による競争優位性の発揮に向けて～」
経済産業省 近畿経済産業局 地域経済部
次世代産業・情報政策課長 黒木 啓良 氏

14:50～15:15【取組紹介】「関西DX実装イニシアティブの概要」
一般財団法人関西情報センター イノベーション創出支援
グループ マネジャー・主席研究員 石橋 裕基

(関西 DX 実装イニシアティブ 副総括事業代表者/関西 DX 推進
プラットフォーム(DX・セキュリティ普及・促進)事業主幹)

15:20～15:35 【取組紹介】「ロボット普及・導入促進プロジェクト」

公益財団法人大阪産業局 IoT・RT ビジネス推進部 リーダー
加味 昇 氏

(関西 DX 実装イニシアティブ ロボット普及・導入促進プロジ
ェクト主幹)

15:35～15:50 【取組紹介】「AM 普及・導入促進プロジェクト」

一般社団法人日本 AM 協会 専務理事 澤越 俊幸 氏

(関西 DX 実装イニシアティブ AM 普及・導入促進プロジェクト
主幹)

15:55～16:25 【事例講演】「機械加工現場にイノベーションを起こす！！～Intelligence
Factory for the Future～」

株式会社山本金属製作所 デジタル推進室 室長 山内 貴行 氏
同社 技術開発部 主任 真所 最 氏

16:30～17:00 名刺交換会

申込者数：会場参加 38 名、オンライン 78 名

②サイバーセキュリティ・リレー講座

社会においてデジタル化・DX の重要性が広く認知され、具体的な取り組みがスタートしつ
つある中、DX を推進する上でサイバーセキュリティは必要不可欠な要素となっている。こ
ういった中、サイバーセキュリティ担当者が、予測不可能なインシデント等に対して、原理・
原則に立ち返り、問題の本質を見極めながら現実的な解決策を導く能力の習得、専門性を高
めるための学習に取り組む土台をつくることは極めて重要である。そこで、関西を代表する
セキュリティ研究者により、各テーマに沿うセキュリティの原理原則を全 8 回のオムニバ
ス形式で習得する講座の提供を行った。

主 催：一般財団法人関西情報センター

共 催：関西 DX 実装イニシアティブ(一般財団法人関西情報センター、公益財団法人
大阪産業局、一般社団法人日本 AM 協会)

協 力：関西サイバーセキュリティ・ネットワーク事務局

(近畿経済産業局、近畿総合通信局、一般財団法人関西情報センター)

プログラム・講師：

第 1 回 2022 年 8 月 29 日(月)16:30～18:00 「情報セキュリティリスクマネジメント」

大阪大学 情報セキュリティ本部 教授 猪俣 敦夫 氏

第 2 回 2022 年 9 月 1 日(木)16:30～18:00 「セキュリティ運用」

鳴門教育大学 情報基盤センター センター所長 曾根 直人 氏

第 3 回 2022 年 9 月 5 日(月)16:30～18:00 「IoT セキュリティ、車載セキュリティ」

京都産業大学 情報理工学部 教授 井上 博之 氏

第 4 回 2022 年 9 月 9 日(金)16:30～18:00 「サイバーレジリエンス」

奈良先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科 教授 門林 雄基 氏

第 5 回 2022 年 9 月 12 日(月)16:30～18:00 「ハードウェアセキュリティ～セキュア IC チッ
プの実装攻撃と対策～」

神戸大学大学院 科学技術イノベーション研究科 教授 永田 真 氏

- 第6回 2022年9月15日(木)16:30～18:00「セキュリティ技術マネジメント」
 兵庫県立大学大学院 情報科学研究科 教授 田中 俊昭 氏
- 第7回 2022年9月26日(月)16:30～18:00「フォレンジック技術」
 立命館大学 情報理工学部 教授 上原 哲太郎 氏
- 第8回 2022年9月29日(木)16:30～18:00「システムの脆弱性、無線LANセキュリティ」
 神戸大学大学院 工学研究科 教授 森井 昌克 氏

申込者数：589名

(ii)DX・セキュリティ出前講座事業

業界団体や企業、自治体の勉強会・会合の場にDXやサイバーセキュリティ関連の有識者を派遣し、各勉強会や会合の場におけるテーマに即した情報提供を実施した。

派遣対象：DXやサイバーセキュリティ関連の勉強会等を開催する業界団体や企業、自治体

派遣費用：無料

<派遣実績>

- ・派遣対象：特定非営利活動法人産業人OBネット
 開催日時：2022年9月27日(火) 9:30～12:00
 テーマ：中小企業のサイバーセキュリティ対策支援に関して、抑えるべきポイントについてレクチャー
 派遣講師：神戸大学大学院 工学研究科 教授 森井 昌克 氏
- ・派遣対象：三井住友海上火災保険株式会社
 テーマ：中小企業のセキュリティ対策
 開催日時：2022年10月28日(金) 15:00～17:00
 派遣講師：大阪大学サイバーメディアセンター 教授 猪俣 敦夫 氏
- ・派遣対象：日本紡績協会
 テーマ：DX時代に向けて製造業がすべき対応について
 開催日時：2022年12月1日(木) 15:30～17:00
 派遣講師：DXpower 代表 辻野 一郎 氏
- ・派遣対象：京阪ホールディングス株式会社
 テーマ：デジタル時代のサイバーセキュリティ
 開催日時：2022年12月13日(水) 15:30～17:00
 派遣講師：株式会社ラック 新規事業開発部 産学官連携事業室 室長／主席研究員 長谷川 長一 氏
- ・派遣対象：関西広域連合
 テーマ：最新DX事例から見る自社の現在地と今後の展開を考える
 開催日時：2022年12月15日(木) 14:00～15:30
 派遣講師：ITコーディネータ／特定非営利法人 ITC 近畿会 理事長 垣見 多容 氏
- ・派遣対象：一般社団法人滋賀県住環境ディベロッパー協会
 テーマ：日本企業を狙うサイバー犯罪の現状
 開催日時：2022年12月26日(月) 14:00～15:30
 派遣講師：立命館大学 情報理工学部 教授 上原 哲太郎 氏
- ・派遣対象：大阪府
 テーマ：中小製造業におけるDXの現状とDXの進め方
 開催日時：2023年2月1日(水) 10:00～12:00

派遣講師：株式会社 eftax 代表取締役 中井 友昭 氏

- ・派遣対象：ミサワホーム株式会社

テ ー マ：身近に存在するサイバー攻撃とその手法

開催日時：2023年2月13日(月) 14:55～15:45

派遣講師：神戸大学大学院 工学研究科 教授

森井 昌克 氏

- ・派遣対象：オプテックス株式会社

テ ー マ：製品セキュリティについて

開催日時：2023年2月17日(金) 15:00～17:00

派遣講師：PwC コンサルティング合同会社 マネージングディレクター
同社 マネージャー

林 彦博 氏
伊藤 公祐 氏

- ・派遣対象：太平洋セメント株式会社(コンクリートフォーラム)

テ ー マ：建設 DX の現状と今後、デジタル技術活用と自動化

開催日時：2023年3月15日(月) 13:40～14:40

派遣講師：DXpower 代表

辻野 一郎 氏

(iii)サイバーセキュリティ地域別セミナー

①大阪

開催日：2023年2月27日(月) 14:00～17:30

会 場：大阪商工会議所 白鳳の間（大阪市中央区本町橋 2-8）

主 催：一般財団法人関西情報センター

共 催：大阪商工会議所、関西 DX 実装イニシアティブ

協 力：関西サイバーセキュリティ・ネットワーク事務局

（近畿経済産業局、近畿総合通信局、一般財団法人関西情報センター）

後 援：大阪府、大阪市、大阪府警察本部サイバーセキュリティ対策課、関西経済連合会、
関西経済同友会

参加者：45名

プログラム：

14:00～15:00 基調講演「DX時代のサイバーレジリエンス」

奈良先端科学技術大学院大学 情報科学研究科 教授

門林 雄基 氏

15:10～15:30 情報提供「企業におけるサイバーセキュリティ対策」

大阪府警察本部 警務部 高度情報推進局

サイバーセキュリティ対策 管理官

鎌谷 輝明 氏

15:30～15:50 講演「DX化に伴うセキュリティリスクの変化と対策」

日本電気通信システム株式会社 システム営業本部(地域営業グループ)

シニアエキスパート

前田 達司 氏

15:50～16:10 講演「クラウド活用とセキュリティ対策」

エムオーテックス株式会社 経営企画本部 本部長 兼 CSIRT 長

中本 琢也 氏

16:10～16:30 講演「サイバーセキュリティ保険の必要性」

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

関西企業営業第一部 営業開発課 主任

金澤 周平 氏

16:30～16:50 支援施策等のご紹介

16:50～ 名刺交換会

②奈良

開催日：2023年3月6日(月) 14:00～17:00

会場：BONCHI 3階会議室（奈良市橋本町3-1）

主催：一般財団法人関西情報センター

共催：関西DX実装イニシアティブ

協力：関西サイバーセキュリティ・ネットワーク事務局

（近畿経済産業局、近畿総合通信局、一般財団法人関西情報センター）

後援：奈良県、奈良県警察本部、一般社団法人奈良経済産業協会、奈良情報活用推進協会

参加者：24名

プログラム：

14:00～15:00 基調講演「サイバー世界とフィジカルセキュリティ」

大阪大学 情報セキュリティ本部 教授

猪俣 敦夫 氏

15:10～15:30 情報提供「サイバー事案の現状と対策について」

奈良県警察本部 生活安全部 サイバー犯罪対策課 管理官

竹邑 有司 氏

15:30～15:50 講演

サイバーコマンド株式会社 代表取締役

浦中 究 氏

15:50～16:10 講演「弊社のサイバーリスクに関する奈良県下企業への情報提供取組について」

三井住友海上火災保険株式会社 奈良支店 奈良支社

坂口 瑞帆 氏

16:10～16:30 支援施策等のご紹介

16:30～ 名刺交換会

③京都

開催日：2023年3月7日(火) 14:00～17:00

会場：京都リサーチパーク ルーム1（京都市下京区中堂寺栗田町90～94）

主催：一般財団法人関西情報センター

共催：関西DX実装イニシアティブ

協力：関西サイバーセキュリティ・ネットワーク事務局

（近畿経済産業局、近畿総合通信局、一般財団法人関西情報センター）

後援：京都府、京都市、京都府警察本部サイバー犯罪対策課、京都商工会議所、一般社団法人京都経営者協会、一般社団法人京都経済同友会、公益社団法人京都工業会、京都府商工会連合会、京都府中小企業団体中央会

参加者：26名

プログラム：

14:00～15:00 基調講演「サイバー攻撃の実際とその被害、そして対策の要とは～誤解されているランサムウェアとその対策～」

神戸大学大学院 工学研究科 教授

森井 昌克 氏

15:00～15:20 情報提供「サイバー犯罪の現状と対策」

京都府警察本部 生活安全部 サイバー犯罪対策課

ネットセキュリティ・サポートセンター 副所長

吉岡 竜之介 氏

15:30～15:50 講演「DX化に伴うセキュリティリスクの変化と対策」

日本電気通信システム株式会社

ネットワークソリューション事業部 マネージャー

辻 功一 氏

15:50～16:10 講演「サイバーリスクを取り巻く環境とその対策
～サイバーリスク保険の活用～」

東京海上日動火災保険株式会社 京都支店・京都南支社 谷澤 健吾 氏

16:10～16:30 支援施策等のご紹介

16:30～ 名刺交換会

④兵庫

開催日：2023年3月9日(木) 14:00～17:00

会場：三宮コンベンションセンター(SCC) 503

(神戸市中央区磯辺通 2-2-10 ワンノットトレーズビル 5F)

主催：一般財団法人関西情報センター

共催：関西DX実装イニシアティブ

協力：関西サイバーセキュリティ・ネットワーク事務局

(近畿経済産業局、近畿総合通信局、一般財団法人関西情報センター)

後援：兵庫県、神戸市、兵庫県警察本部、神戸商工会議所、一般社団法人神戸経済同友会

参加者：32名

プログラム：

14:00～15:00 基調講演「DXを進めるためにセキュリティ対策を」

立命館大学 情報理工学部 教授

上原 哲太郎 氏

15:00～15:20 情報提供「サイバー犯罪の現状」

兵庫県警察本部 生活安全部 サイバー犯罪対策課

曾谷 佳充 氏

15:30～15:50 講演「メール訓練サービスの必要性とその効果、選び方」

株式会社神戸デジタル・ラボ デジタルビジネス本部

濱浦 崇 氏

15:50～16:10 講演「サイバーリスク損害保険の役割 AIG 損保ができること」

AIG 損害保険株式会社 コーポレートキャリアエージェント統括部

インシュアランスコンサルタント

牧山 弘 氏

16:10～16:30 支援施策等のご紹介

16:30～ 名刺交換会

⑤福井

開催日：2023年3月10日(金) 14:00～17:00

会場：福井市地域交流プラザ 601B+C (福井市手寄 1-4-1)

主催：一般財団法人関西情報センター

共催：関西DX実装イニシアティブ

協力：関西サイバーセキュリティ・ネットワーク事務局

(近畿経済産業局、近畿総合通信局、一般財団法人関西情報センター)

後援：北陸総合通信局、福井県、福井県警察本部、福井商工会議所、一般社団法人福井県

情報システム工業会、北陸サイバーセキュリティ連絡会

参加者：18名

プログラム：

14:00～15:00 基調講演「サイバーセキュリティ人材について」

北陸先端科学技術大学院大学 副学長 教授

丹 康雄 氏

15:00～15:20 情報提供「サイバーセキュリティフォーラム in 福井の開催結果」

福井県警察本部 生活安全部 サイバー犯罪対策課 サイバー犯罪対策補佐

前川 智裕 氏

15:30～15:50 講演「情報処理安全確保支援士としての取組事例と今後」

株式会社 ALL CONNECT オペレーション・コンサルティング本部

管理部 通信インフラ課

野澤 秀彰 氏

15:50～16:10 講演「実被害から考えるセキュリティ対策～事後対策の重要性～」

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 福井支店 福井支社 木島 弘晶 氏

16:10～16:30 支援施策等のご紹介

16:30～ 名刺交換会

⑥滋賀

開催日：2023年3月13日(月) 14:00～17:00

会場：大津市民会館 小ホール (大津市島の関 14-1)

主催：一般財団法人関西情報センター

共催：関西 DX 実装イニシアティブ

協力：関西サイバーセキュリティ・ネットワーク事務局

(近畿経済産業局、近畿総合通信局、一般財団法人関西情報センター)

後援：滋賀県、滋賀県警察本部、滋賀県商工会議所連合会、一般社団法人滋賀経済産業協会、滋賀県中小企業団体中央会

参加者：25名

プログラム：

14:00～15:00 基調講演「最近のセキュリティ脅威と産業システムセキュリティにつながる人材育成の取り組み」

京都産業大学 コンピュータ理工学部 教授

秋山 豊和 氏

15:00～15:20 情報提供「サイバーセキュリティ対策について」

滋賀県警察本部 生活安全部 サイバー犯罪対策課 係長

中村 亮一 氏

15:30～15:50 講演「2023年サイバーセキュリティ対策の第一歩(2022年を振り返りつつ)」

キシステム株式会社(GATE-GROUP) システム技術統括本部

サイバーセキュリティグループ マネージャー

田村 雅弘 氏

15:50～16:10 講演「弊社のサイバーリスクに関する滋賀県下企業への情報提供取組について」

三井住友海上火災保険株式会社 滋賀支店・大津支社 支社長代理 渋谷 侑矢 氏

16:10～16:30 支援施策等のご紹介

16:30～ 名刺交換会

⑦和歌山

開催日：2023年3月15日(水) 14:00～17:00

会場：和歌山ビッグ愛 801 (和歌山市手平 2-1-2)

主催：一般財団法人関西情報センター

共催：関西 DX 実装イニシアティブ

協力：関西サイバーセキュリティ・ネットワーク事務局

(近畿経済産業局、近畿総合通信局、一般財団法人関西情報センター)

後援：和歌山県、和歌山県警察本部、和歌山県経営者協会、和歌山情報サービス産業協会

参加者：26名

プログラム：

- 14:00～15:00 基調講演「ネットワークの運用とセキュリティ対策」
和歌山大学 学術情報センター 講師 川橋 裕 氏
- 15:00～15:20 情報提供「サイバー犯罪の現状と対策」
和歌山県警察本部 サイバー犯罪対策課 篠田 大樹 氏
- 15:30～15:50 講演「2023年、情報システム部門が知っておきたいこと～サイバー攻撃、
内部不正による不正競争防止法違反、働き方改革推進～」
S k y 株式会社 ICT ソリューション事業部
システムサポート部 インストラクター 堀邊 絵梨子 氏
- 15:50～16:10 講演「サイバーリスクを取り巻く環境とその対策～サイバーリスク保険の
活用～」
東京海上日動火災保険株式会社 和歌山支店・田辺支社 副主任 小山 咲 氏
- 16:10～16:30 支援施策等のご紹介
- 16:30～ 名刺交換会

(iv) 関西における中小企業 DX 事例の収集・発信

ノウハウの横展開と機運醸成を図るため、主に関西圏の中小企業のデジタル化・DX の事例を収集し、WEB サイトで公開。

【取材対象企業】株式会社 HCI / 上田製袋株式会社 / 医療法人正幸会 / 東果大阪株式会社 / 東福鍛工株式会社 / JOHNNAN 株式会社 / 大阪冶金興業株式会社 / 株式会社オーカワパン / ハンワホームズ株式会社

■ ビジネスマッチング関連事業

(v) 計測展 OSAKA2022 出展

関西 DX 実装イニシアティブとして、一般財団法人関西情報センター・公益財団法人大阪産業局・一般社団法人日本 AM 協会がそれぞれ実施する支援事業を紹介するとともに、各団体が実施する支援事業等と関連する事業者が具体的な自社製品・サービスを PR する機会を提供し、ユーザ企業とのマッチングを図る機会を創出した。

会 期：2022年10月26日(水)～2022年10月28日(金)

会 場：グランキューブ大阪(大阪府立国際会議場、大阪市北区中之島5-3-51)

およびオンライン

出展社：センターフィールド株式会社、イーエルシステム株式会社、スカイディスク株式会社、公益財団法人大阪産業局、一般社団法人 i-RooBO Network Forum、株式会社 IBS、一般社団法人日本 AM 協会、株式会社 ODEC、八十島プロシード株式会社、立花エレテック株式会社、伊福精密株式会社、一般財団法人関西情報センター

(vi) イノベーション創出企画室

テーマ1：中小企業への SaaS 導入による DX 推進支援方策の検討

参画企業等：センターフィールド株式会社、株式会社ピー・シー・エー

活動内容：中小企業を対象に、SaaS の導入意向や SaaS 導入に関する課題・ニーズ等を聴取する実態調査を実施し、その結果をもとに支援方策等の検討を実施。

テーマ2：AI/ロボット Sier の協業による中小製造業の DX 推進支援方策の検討

参画企業等：公益財団法人大阪産業局、一般社団法人 i-RooBO Network Forum、株式会社フツパー、株式会社 Mountain Gorilla、株式会社 HCI、株式会社ブリッジ・ソリューション、株式会社バリッジ

活動内容 : 2回の研究会を通してFA関連ビジネスの現状と全体像を踏まえ、AI企業、ロボットSier企業が協業することによるDX推進の効果を検討するとともに、AI企業とSier企業の具体的なビジネス体制を検討する。

(vii) ソリューション紹介セミナー

DX・サイバーセキュリティを支援する企業が保有するソリューション情報を発信する機会を提供し、支援企業とユーザ企業のマッチングを図る場を提供。

①DX時代における製造業のプロモーション～事例と具体的ソリューションの紹介～

日 時 : 2022年11月24日(木) 15:00～17:40

開催方式 : 集合形式 および オンライン配信(YouTube)

会 場 : fabbitGG 大阪本町 (大阪市西区西本町1-4-1)

プログラム :

- 15:00～16:00 事例講演「大阪の『町工場』が語る、情報発信の重要性とその効果」
日本ツクリダス株式会社 代表取締役 角野 嘉一 氏
- 16:00～16:20 ソリューション紹介「デジタルツールを活用した営業DX支援」
株式会社01Start 代表取締役 芝先 恵介 氏
- 16:20～16:40 ソリューション紹介「SNS SCHOOLの紹介」
株式会社BESW 代表取締役 田中 千晶 氏
- 16:40～17:00 ソリューション紹介「動画を活用したプロモーション支援」
株式会社アッシュ 代表取締役 塩野 恵麻 氏
- 17:00～17:40 交流会、名刺交換、ソリューション紹介企業による無料相談

②DXへの次なるステップ～データ・システム連携のススメ～

日 時 : 2023年2月22日(水) 15:00～17:00

開催方法 : オンライン(YouTube)

定 員 : 無制限

主 催 : 一般財団法人関西情報センター

共 催 : 関西DX実装イニシアティブ

プログラム :

- 15:00～15:05 開会挨拶 一般財団法人関西情報センター 常務理事 竹中 篤
- 15:05～15:45 基調講演「DXへの次なるステップ～データ・システム連携のススメ～」
株式会社eftax 代表取締役 中井 友昭 氏
- 15:45～16:05 企業講演1「システム連携を促進し、中小企業DXを支援する取り組み
(連携革命! Link Revo)」
センターフィールド株式会社 事業本部 取締役本部長 原島 啓輔 氏
- 16:05～16:25 企業講演2「業務が『つながる×ひろがる』PCAクラウドWeb-API」
ピー・シー・エー株式会社 西日本営業部
インテグレーション推進チーム 課長代理 安岡 正明 氏
- 16:25～16:45 企業講演3「卸業界にもEC化の波!」
株式会社ネットショップ支援室 執行役員 パートナーセールス担当 三宅 晋平 氏
- 16:45～17:00 アンケート回答、クロージング

■ 伴走型支援事業

(viii) DX・AI 導入実践ワークショップの実施

DX や DX に至る一環として AI 導入・活用、データ分析プロジェクトの推進等を検討する主にものづくり企業を対象に、自社における DX の現状や課題を把握するとともに、課題解決に向けた AI 導入やデータ分析プロジェクトの立案・推進に関する考え方を全 6 回のワークショップを通して体験し、今後の自社における DX 推進を検討する上での参考となるワークショップを提供した。

主 催：一般財団法人関西情報センター

共 催：関西 DX 実装イニシアティブ(一般財団法人関西情報センター、公益財団法人大阪産業局、一般社団法人日本 AM 協会)

会 場：大阪御堂筋ビル M1 会議室 (大阪市中央区久太郎町 4-1-3)

開催日程・プログラム・講師：

第 1 回 2022 年 10 月 4 日(火) 15:00~17:00

「DX 推進指標で学ぶ自社の DX 現在地」(インプットセミナー)

IT コーディネータ・NPO ITC 近畿会 理事長

垣見 多容 氏

第 2 回 2022 年 10 月 11 日(火) 15:00~17:00

「DX 推進指標で学ぶ自社の DX 現在地」(ワークショップ)

IT コーディネータ・NPO ITC 近畿会 理事長

垣見 多容 氏

第 3 回 2022 年 10 月 18 日(火) 15:00~17:00

「ビジネスへの AI 応用とアイデア策定」(インプットセミナー)

株式会社スカイディスク SaaS 事業部

下 佑士朗 氏

第 4 回 2022 年 10 月 25 日(火) 15:00~17:00

「ビジネスへの AI 応用とアイデア策定」(ワークショップ)

株式会社スカイディスク SaaS 事業部

下 佑士朗 氏

第 5 回 2022 年 11 月 1 日(火) 15:00~17:00

「データ分析プロジェクトの進め方」(インプットセミナー)

株式会社 eftax 代表取締役

中井 友昭 氏

第 6 回 2022 年 11 月 8 日(火) 15:00~17:00

「データ分析プロジェクトの進め方」(ワークショップ)

株式会社 eftax 代表取締役

中井 友昭 氏

申込者数：18 名 (14 社)

(ix) DX・セキュリティアドバイザー派遣事業

自社の DX やサイバーセキュリティ対策を推進したい企業からの要望を受け付け、それぞれの相談内容に即した専門家を派遣し、伴走型で各社の取り組みをハンズオン支援する。各企業個別の相談内容・支援内容に合わせた専門家を事務局で選定し、次のとおり企業へ派遣した。

派遣対象企業：自社の DX あるいはサイバーセキュリティ対策を具体的に推進する企業、近畿

2 府 5 県に本社あるいは事業所が所在する企業

派遣回数：1 社あたり最大 5 回程度

費 用：無料

支援実績：

	業種	所在地	支援内容
A 社	製造業	京都府	DX 推進プロジェクトメンバーの目線合わせ・教育

B社	情報通信業	大阪府	個人情報保護マネジメントシステム(PMS)構築支援
C社	情報通信業	大阪府	デジタルマーケティング実施体制の構築支援
D社	情報通信業	大阪府	デジタルマーケティング実施体制の構築支援
E社	情報通信業	大阪府	デジタルマーケティング実施体制の構築支援
F社	情報通信業	大阪府	デジタルマーケティング実施体制の構築支援
G社	製造業	福井県	DX推進戦略策定支援 セキュリティ内部監査体制の構築
H社	サービス業	兵庫県	デジタルマーケティング実施体制の構築支援
I社	製造業	大阪府	デジタルマーケティング実施体制の構築支援
J社	卸・小売業	奈良県	デジタルマーケティング実施体制の構築支援
K社	サービス業	大阪府	DX推進体制の整備とDX推進ビジョンの策定、 全社展開支援
L社	卸・小売業	愛知県	デジタルマーケティング実施体制の構築支援

<サイバーセキュリティ研究会>

賛助会員企業をはじめとする関西企業や自治体、組織等におけるサイバーセキュリティ確保に向け、情報提供(普及啓発)や人材育成、コミュニティ醸成にかかる各種活動を推進した。各種関連機関と協力しセミナーを2回開催し、情報交換の場ネットワーク作りの場としてサロンの開催、人材育成の面では、サイバーセキュリティ研修「セキュリティ人材育成プログラム」について企画を推進した。

■無料セミナー

会員企業を含めた幅広い企業に対するセキュリティ普及啓発の一環として、次のとおりセミナーを開催した。詳細は「ビジネス・イノベーション・セミナー」欄に記載。

①「サイバーセキュリティトップセミナー

～サプライチェーン全体でのサイバーセキュリティ～(2022年9月13日(火))

②「サイバーセキュリティセミナー ～フィッシング詐欺、その手口・被害と対策～

(2022年10月13日(木))

③セキュリティ・ミニキャンプ in 大阪【一般講座】(2023年3月24日(金))

■セキュリティ最新情報解説サロン

専門家からの最新情報提供を踏まえ、会員企業の担当者同士が顔を合わせざっくばらんに議論・意見交換できる場としてサロン活動を次のとおり実施した。

・通算第22回サロン

日時：2022年6月24日(金) 17:00～19:00

会場：一般財団法人関西情報センター

テーマ：「フェイクニュース事例やダークウェブを悪用した攻撃の分析からみえた効果的な脅威情報の集め方とその活用事例」

ゲスト：デロイト トーマツ サイバー合同会社 執行役員 CTO

兼サイバーセキュリティ先端研究所 所長

兵庫県立大学 客員准教授

神菌 雅紀 氏

・通算第23回サロン

日時：2022年11月29日(火) 17:00～19:00

会場：ナレッジサロン内プロジェクトルーム

(大阪市北区大深町 3-1 グランフロント大阪)

テーマ：「経験者と語ろう！「PSIRT」体制整備の苦労話」

ゲスト：PwC コンサルティング合同会社 マネージングディレクター 林 彦博 氏
同社 マネージャー 伊藤 公祐 氏

参加者：20 名

・サロンセキュリティ最新情報解説サロン特別編

日 時：2022 年 12 月 23 日(金) 12:30～17:00

訪問先 1：(12:30～14:00) 最新サイバーセキュリティ運用監視施設(SOC)見学
サービス&セキュリティ株式会社「e-Gate センター」

訪問先 2：(14:30～17:00) 最新サイバーセキュリティ関連教育研究機関見学・講演
近畿大学 情報学部・情報学研究科

参加者：18 名

■セキュリティ人材育成プログラム

企業等におけるセキュリティ担当人材、およびマネジメント人材の育成のため、必要な技術や制度等について学ぶ研修コースを推進する「セキュリティ人材育成プログラム」のについてオンライン(Webex)で開催した。各回、専門の研究者やコンサルタント等を講師に招聘し、最新の情報セキュリティに関するさまざまなトピックスを講義+ディスカッション(+演習)の形で推進した。受講者数は 16 名(セキュリティ担当人材コース 8 名、マネジメント人材コース 8 名)。

【セキュリティ担当人材コース】

12 月 21 日：サイバーセキュリティ人材育成とスキル

(ISC)² 小熊 慶一郎 氏

1 月 10 日：情報セキュリティの基本とリスクマネジメント

株式会社ラック 富田 一成 氏

1 月 17 日：DFIR(デジタルフォレンジックとインシデントレスポンス)の入門と体験

株式会社神戸デジタル・ラボ 後藤 大輝 氏

1 月 24 日：Web アプリケーション脆弱性診断ハンズオン

株式会社神戸デジタル・ラボ 田所 成久 氏

1 月 26 日：情報セキュリティの基本とリスクマネジメント【演習】

株式会社ラック 長谷川 長一 氏

1 月 31 日：情報セキュリティの運用と組織

情報処理安全確保支援士 実践講習講師 嶋倉 文裕 氏

2 月 8 日：暗号と認証(1)

神戸大学大学院 白石 善明 氏

2 月 8 日：暗号と認証(2)

神戸大学大学院 白石 善明 氏

2 月 22 日：製品セキュリティと PSIRT 構築・運用

PwC コンサルティング合同会社 林 彦博 氏

2 月 24 日：ネットワーク運用基礎

鳴門教育大学 曾根 直人 氏

【マネジメント人材コース】

12 月 21 日：サイバーセキュリティ人材育成とスキル

(ISC)² 小熊 慶一郎 氏

1月10日：情報セキュリティの基本とリスクマネジメント

株式会社ラック 富田 一成 氏

1月12日：リスク分析からの対策立案、予算化計画

株式会社神戸デジタル・ラボ 近藤 伸明 氏

1月26日：情報セキュリティの基本とリスクマネジメント【演習】

株式会社ラック 長谷川 長一 氏

1月31日：情報セキュリティの運用と組織

情報処理安全確保支援士 実践講習講師 嶋倉 文裕 氏

2月2日：サイバーセキュリティ技術概論

兵庫県立大学 田中 俊昭 氏

2月7日：サイバーセキュリティ最新動向解説

神戸大学大学院 森井 昌克 氏

2月14日：情報セキュリティの運用と組織【演習】

神戸大学大学院 白石 善明 氏

2月22日：製品セキュリティとPSIRT構築・運用

PwC コンサルティング合同会社 林 彦博 氏

2月24日：CSIRT構築・運用

JPCERT コーディネーションセンター 洞田 慎一 氏

(2) 未来創造サロン

未来創造サロンでは、今後、人間の幸福感を最大化する領域に新たなビジネスが展開されるであろうという仮定のもと、「ハピネス・ドリブン・エコノミー」を中心テーマに据え、有識者の方々からの情報提供と有識者、モデレータ、参加者同士でのディスカッションを行った。これにより、将来の社会や自社の在り方を考えるきっかけを提供する場を提供した。イベント開催記録は次のとおり。

<第1回>

開催日時：2022年7月26日(火) 15:00~17:00

開催方法：オンライン開催 (Zoom)

テーマ：「“発信する” 町工場がツクリダス、町工場の新境地」

プログラム：

キーノートスピーチ：「“発信する” 町工場がツクリダス、町工場の新境地」

日本ツクリダス株式会社 代表取締役

角野 嘉一 氏

ディスカッション：

ゲスト：日本ツクリダス株式会社 代表取締役

角野 嘉一 氏

モデレータ：株式会社NTTデータ経営研究所 ニューロイノベーションユニット

アソシエイトパートナー

茨木 拓也 氏

+参加者の皆様

概要：生産管理システム「エムネットくらうど」の利用による、中堅・中小企業のDX推進や、自社ラジオ「町工場の削らないはなし」の実践等、従来の「ものづくり企業」の枠を大きく超え、製造業を盛り上げることを目的として活動を広げられている。今回

はその幅広い活動のご経験から、「共感から生まれる好循環」と今後の展望等についてお話いただいた。

参加者数：20名(講師含む)

<第2回>

開催日時：2022年12月16日(金) 15:30~17:30

開催方法：オンライン開催(Zoom)

テーマ：「ともにしあわせになるしあわせ ~フェリシモのケーススタディ~」

プログラム

キーノートスピーチ：「ともにしあわせになるしあわせ ~フェリシモのケーススタディ~」
株式会社フェリシモ 代表取締役社長 矢崎 和彦 氏

ディスカッション：

ゲスト：株式会社フェリシモ 代表取締役社長 矢崎 和彦 氏

モデレータ：株式会社NTT データ経営研究所 ニューロイノベーションユニット

アソシエイトパートナー

茨木 拓也 氏

+参加者の皆様

参加者数：16名(講師含む)

<第3回>

開催日時：2023年2月15日(水) 15:00~17:00

開催方法：オンライン開催(Zoom)

テーマ：「心地いい未来へ ~人々が幸せや喜びを感じられるまちづくりの実現に向けて」

プログラム

キーノートスピーチ：「心地いい未来へ ~人々が幸せや喜びを感じられるまちづくりの実現に向けて」

株式会社竹中工務店 技術研究所 未来・先端研究部

高度空間制御グループ 研究主任

高橋 祐樹 氏

ディスカッション：

ゲスト：株式会社竹中工務店 技術研究所 未来・先端研究部

高度空間制御グループ 研究主任

高橋 祐樹 氏

モデレータ：株式会社NTT データ経営研究所 ニューロイノベーションユニット

アソシエイトパートナー

茨木 拓也 氏

+参加者の皆様

参加者数：21名(講師含む)

<第4回>

開催日時：2023年3月16日(木) 15:00~17:00

開催方法：オンライン開催(Zoom)

テーマ：「「Happiness」が求められる時代のビジネスをつくるサービスデザイン思考」

プログラム

キーノートスピーチ：「「Happiness」が求められる時代のビジネスをつくるサービスデザイン思考」

株式会社インフォバーン 取締役副社長/デザイン・ストラテジスト

井登 友一 氏

ディスカッション：

ゲ ス ト：株式会社インフォバーン 取締役副社長／デザイン・ストラテジスト

井登 友一 氏

モデレータ：株式会社 NTT データ経営研究所 ニューロイノベーションユニット

アソシエイトパートナー

茨木 拓也 氏

+参加者の皆様

参加者数：16名(講師含む)

(3) PMS構築・実践セミナー

PMS(個人情報保護マネジメントシステム)をこれから構築しようとする事業者を対象に、サイバーセキュリティ対策及び個人情報保護に対する体制構築の推進を図るため、構築の重要性、具体的な構築方法に関するセミナーを、次のとおり開催した。

【基礎編】

①日 時：2022年8月25日(木) 14:00～16:00

開催方法：オンライン

開会挨拶、趣旨説明：一般財団法人関西情報センター 常務理事

竹中 篤

内 容：PMS構築のメリット、構築の進め方等について

一般財団法人関西情報センター イノベーション創出支援グループ

上原 隆浩

受講者：14名

②日 時：2022年12月2日(金) 14:00～16:00

開催方法：オンライン

内 容：PMS構築のメリット、構築のすすめ方等について

一般財団法人関西情報センター イノベーション創出支援グループ

上原 隆浩

受講者：3名

【実践編】

日 時：2022年8月29日(月)及び8月30日(火) 各日14:00～17:00

開催方法：オンライン

内 容：PMS構築のポイント等について

一般財団法人関西情報センター イノベーション創出支援グループ

上原 隆浩

受講者：8名

(4) 個人情報保護関連人材の育成

個人情報保護の普及・啓発と質の高い審査員養成を目指し、一般財団法人日本情報経済社会推進協会(JIPDEC)のプライバシーマーク指定研修機関として認定を受け、プライバシーマーク審査員研修(審査員補養成研修およびフォローアップ研修)を次のとおり実施した。

審査員補養成研修(年1回)を、9月16日～9月20日(5日間)にKIIS会議室にて集合研修(17名受講)で実施した。フォローアップ研修(年6回)は、6月24日(28名受講)、7月14日(31名受講)、7月27日(17名受講)、9月9日(20名受講)、10月21日(14名受講)、12月5日(34名受講)すべてオンラインにて実施した。

(5) 地方シンクタンク協議会

全国のシンクタンク(47機関)で組織する地方シンクタンク協議会の運営に関し、事務局として、

総会、地方シンクタンクフォーラム、経営者会議等、各種交流活動を円滑に進行するとともに、地域からの情報発信や地域間交流の促進を図った。7月29日に、大阪(フェスティバルスイート)にて令和4年度総会を実施した。論文アワード2022については、5月末～9月末に会員機関限定にて募集を行い、7論文の応募から総務大臣賞1件、優秀賞3件を選出した。取組紹介セミナーについては、6月29日に第1回、9月28日に第2回、2023年3月17日に第3回をそれぞれオンラインで実施した。さらに同日、京都経済センターで「第20回経営者会議」を開催した。また、地方シンクタンクフォーラムについては、12月23日(金)に名古屋市にて『地域から進めるデジタル実装～デジタル活用による地域課題解決に向けて～』をテーマに開催し、約50名の参加があった。プログラムは次のとおり。

■地方シンクタンクフォーラム

日時：2022年12月23日(金) 13:30～16:30

会場：名古屋コンベンションホール&Hybridスタジオ「中会議室408」

- ・情報提供：「デジタル田園都市国家構想への取組と、今後の地方創生の施策動向について」
内閣府 地方創生推進事務局 参事官 中橋 宗一郎 氏
- ・基調講演：「デジタルを活用した地域コミュニティの活性化と地域課題解決に向けた取組」
名古屋大学大学院 情報学研究科 教授 安田 孝美 氏
- ・講演：「「Green&Digital Mie」三重県広域連携DXプラットフォーム推進事業」
三重県多気町 デジタル戦略室 地域戦略係 係長 三井 諭 氏
- ・表彰式：総務大臣賞 論文アワード2022 表彰式
- ・ディスカッション：「地域から進めるデジタル実装」
モデレーター：公益財団法人NIRA 総合研究開発機構 理事・研究調査部長 神田 玲子 氏
コメンテータ：名古屋大学大学院 情報学研究科 教授 安田 孝美 氏
パネリスト：三重県多気町 デジタルアドバイザー 椎名 隆之 氏
一般社団法人システム科学研究所 研究員 高橋 咲衣 氏

(6) 災害情報共有研究会等

自然災害発生時の被害を最小化し復旧復興を早めるためには、被災地域の行政や自治体・インフラ企業等の間での災害情報共有の課題を解決する必要があり、体制や仕組み作り、社会実装を支援検討する関西におけるコミュニティとして、「関西防災減災推進プラットフォーム(仮称)(連絡会)」の構想案を検討。来年度立上げに向けて、有識者やインフラ企業中心の政策委員へ説明を行い、賛意と連絡会への参加表明をいただいた。

(7) スマートインフラセンサ利用研究会

スマートインフラセンサ利用研究会(座長：大阪大学大学院 工学研究科 教授 矢吹 信喜 氏)は活動を継続(10月時点で32機関が参画)。また、その中でセンサ情報の標準化はJACIC社会基盤情報標準化委員会の小テーマ「インフラ維持管理のためのモニタリングデータのメタデータ標準仕様に関する検討」としてセンサ情報の標準化検討を継続実施。国道のり面の変位計測を内容とする実証実験を11月から開始した。また、震災対策技術展に出展し、本研究会活動に関する内容でブースを出展した(新たに研究会に1名参加)。

■スマートインフラセンサモニタリングデータのメタデータ標準化検討小委員会 (第4回小委員会)

日時：2022年5月13日(金) 15:00～17:00

開催方法：オンライン会議

内 容：

事例紹介：「防災・減災-降雨時の避難・通行・運行規制、解除基準の高度化」

大阪大学大学院 工学研究科 地球総合工学専攻

小泉 圭吾 氏

進捗報告：「前回議事概要、活動実績、及び今後の進め方(案)」

株式会社パスコ 新空間事業部 事業推進部 顧問

五十嵐 善一 氏

出席者数：15名(事務局4名含む)

(第5回小委員会)

日 時：2022年8月26日(金) 14:00～16:30

開催方法：オンライン会議

内 容：

話題提供：「国土交通データプラットフォーム上でのインフラおよび維持管理情報の実装」

国土交通省 国土政策研究所 社会資本マネジメント研究センター

社会資本情報基盤研究官

水野 裕介 氏

「進捗報告 前回議事概要、活動実績、及び今後の進め方(案)」

株式会社パスコ 新空間事業部 事業推進部 顧問

五十嵐 善一 氏

出席者数：17名(事務局3名含む)

(活動計画書提出(2年目))：2022年7月29日(金)

(第6回小委員会)

日 時：2022年12月9日(金) 15:00～17:00

開催方法：オンライン会議

内 容：

事例紹介：「IoTによるインフラの遠隔監視サービス「Infra Eye」」

株式会社パスコ 社会基盤マネジメント部 部長

渡辺 隆 氏

進捗報告：「活動実績及び今後の進め方(案)」

株式会社パスコ 新空間事業部 事業推進部 顧問

五十嵐 善一 氏

一般財団法人関西情報センター 理事

澤田 雅彦

一般財団法人関西情報センター

社会ビジネス創出グループ 主任研究員

牧野 尚弘

出席者数：16名(事務局4名含む)

(第7回小委員会)

日 時：2023年3月13日(月) 15:00～17:00

開催方法：オンライン会議

内 容：

話題提供1：「インフラモニタリングタスクフォースの活動状況の紹介」

沖電気工業株式会社 スマート IoT 推進フォーラム 技術・標準化分科会

インフラモニタリングタスクフォース リーダ

川西 素春 氏

話題提供2：「Infra Eyeによる国道のり面のクラック計測の状況の紹介」

株式会社パスコ 社会基盤マネジメント部 部長

渡辺 隆 氏

進捗報告：「活動実績、及び今後の進め方(案)」

株式会社パスコ 新空間事業部 事業推進部 顧問

五十嵐 善一 氏

一般財団法人関西情報センター 参与

澤田 雅彦

(第二回小委員会中間報告(2年目))

2023年2月7日(火)13:30~14:00 第45回社会基盤情報標準化委員会にて実施。

■スマートインフラセンサ利用研究会

(第26回)

日時:2022年7月15日(金)15:00~17:00

開催方法:オンライン会議

内容:「“BIM”と連携する“ファシリティマネジメント”システム」

東急建設株式会社 建築事業本部 設備統括部 設備部

設備企画グループ グループリーダー

小野 公資 氏

「建設現場向けソリューションのご紹介」

株式会社日立ソリューションズ サステナブルビジネス事業部

スマート社会ソリューション本部 フィールドソリューション部 担当部長

犬塚 武 氏

同社 第1グループ

齋藤 卓磨 氏

「2021年度活動実績と2022年度活動計画」

一般財団法人関西情報センター 理事

澤田 雅彦

一般財団法人関西情報センター 社会ビジネス創出グループ 主任研究員

牧野 尚弘

「スマートインフラセンサモニタリングデータにおけるメタデータ標準化検討小委員会」小委員会活動報告

株式会社パスコ 新空間事業部 事業推進部 顧問

五十嵐 善一 氏

一般財団法人関西情報センター 理事

澤田 雅彦

一般財団法人関西情報センター

社会ビジネス創出グループ 主任研究員

牧野 尚弘

出席者数:45名(事務局6名含む)

(第27回)

日時:2022年11月8日(火)15:00~17:00

開催方法:オンライン会議

内容:「2台のレーザ直上レーザスキャナを用いた鉄道建築限界計測に関する研究」

株式会社パスコ 衛星事業部 事業推進部 主任技師

山本 耕平 氏

「近年の土砂災害と対策」

日本ミクニヤ株式会社 取締役東京支店長

高須 是樹 氏

「スマートインフラセンサモニタリングデータにおけるメタデータ標準化検討小委員会」小委員会活動報告

株式会社パスコ 新空間事業部 事業推進部 顧問

五十嵐 善一 氏

一般財団法人関西情報センター 理事

澤田 雅彦

一般財団法人関西情報センター

社会ビジネス創出グループ 主任研究員

牧野 尚弘

出席者数:35名(事務局6名含む)

(第28回)

日時:2023年2月13日(月)15:00~17:00

開催方法:オンライン会議

内 容：講演 1：「最近の BIM/CIM, IFC, センサデータモデル等の動向」
 大阪大学大学院 工学研究科 環境エネルギー工学専攻 教授 矢吹 信喜 氏
 講演 2：「土木建設およびインフラ検査維持管理ソリューション」
 新川電機株式会社 海外営業部 輸入製品グループ 松本 俊哉 氏
 事務局：「スマートインフラセンサモニタリングデータにおけるメタデータ標準化
 検討小委員会」
 小委員会活動報告(第 2 回中間成果報告)
 株式会社パスコ 新空間事業部 事業推進部 顧問 五十嵐 善一 氏
 一般財団法人関西情報センター 参与 澤田 雅彦
 一般財団法人関西情報センター
 社会ビジネス創出グループ 主任研究員 牧野 尚弘

出席者数：51 名(事務局 6 名含む)

(8) 地区防災計画研究会

地区防災計画研究会では、内閣府地区防災計画関連調査業務等で得た計画策定手順・ノウハウを行政機関や地域で防災活動を推進する防災リーダー等に習得してもらうとともに、研究会を通じて、地区防災計画学会や防災士機関等との連携・ネットワーク拡大を図り、安全・安心な社会づくりへ貢献することを目指す。研究会活動を PR するため、第 9 回震災対策技術展に次のとおり出展した。

■第 9 回「震災対策技術展」大阪 ―自然災害対策技術展―

開催日時：2022 年 6 月 15 日(水)～6 月 16 日(木) 各日 10:00～17:00

会 場：マイドームおおさか(大阪市中央区本町橋 2-5)

ブース出展内容：「地区防災計画と地区防災計画研究会のご紹介」

ブース来場者：43 名

開催日時：2022 年 6 月 16 日(木) 12:00～12:45

講演テーマ：「あなたを守る地区防災計画のすすめ ―無線機を活用した実践事例の紹介―」

講 演 者：一般財団法人関西情報センター 社会ビジネス創出グループ

防災減災チーム 課長・主任研究員

坊農 豊彦

3. 国・自治体・企業等におけるプロジェクトの受託

①令和 4 年度「地域のセキュリティコミュニティの強化に向けた調査研究及びインシデント演習等の運営の請負」(総務省)

総務省における全国でのサイバーセキュリティ普及啓発事業を受託した。全国各総合通信局管内において、地域の事業者が参加するサイバーセキュリティに関する演習やワークショップ等を推進する。これにより地域の事業者におけるサイバーセキュリティレベルの向上を図るとともに、学生等若年層に向けたサイバーセキュリティに関するワークショップ等を通じて若年層のサイバーセキュリティへの関心を喚起する。また、地域の通信・放送事業者等向けのアンケート調査も実施し、地域におけるセキュリティ対策推進の課題や要望等についても吸い上げる。次の事業を順次実施した。

(1) 地域のセキュリティコミュニティの強化に向けた施策の効果的な実施のための事前調査

北海道総合通信局管区、信越総合通信局管区、近畿総合通信局管区、九州総合通信局管区、沖縄総合通信事務所管区のそれぞれ 5 か所の管区内の放送事業者・電気通信事業者を中心

に、経営層やセキュリティ担当者が社内システム等にかかるセキュリティ対策を実施するうえでどのような支援を必要としているかのニーズを把握するためにアンケート調査を実施。合計で150社からの回答を得た。

(2) インシデント演習の企画及び運営(全国11か所)

主に中小の地域セキュリティのコミュニティ加入事業者を対象に、全国11カ所の総合通信局管区にて実施。効果的なインシデント対応についての講義を1時間行った後、インシデント対応の意思決定を行う机上演習を2時間実施した。実施した演習の詳細は次のとおり。

日程	開催地	演習テーマ	参加者数
2022年11月22日	山口県	ランサムウェア感染の脅威	27名
2022年12月19日	熊本県	CMS不備とEmotetの脅威	24名
2022年12月20日	長野県	ランサムウェア感染の脅威	29名
2023年1月11日	沖縄県	フィッシングサイトの脅威	32名
2023年1月16日	愛知県	ランサムウェア感染の脅威	37名
2023年1月26日	北海道	ランサムウェア感染の脅威 ※ハイブリッド形式での開催	(現地)14名 (オンライン)6名
2023年1月30日	宮城県	フィッシングサイトの脅威	38名
2023年2月8日	富山県	業務システムに対するサイバー攻撃	21名
2023年2月14日	群馬県	フィッシングサイトの脅威	20名
2023年2月20日	愛媛県	ランサムウェア感染の脅威	35名
2023年2月21日	大阪府	業務システムに対するサイバー攻撃	36名

(3) 若年層向けCTF(Capture The Flag)ワークショップの企画及び運営(全国5ヶ所)

主に中学生・高校生・高等専門学校生・短大生・大学生・大学院生を対象に、全国5ヶ所の総合通信局管区にて実施。近年のサイバー攻撃のトレンドおよびサイバーセキュリティに対する考え方に関する講義を1時間行った後、ノートパソコンを活用して講師から出題された問題を解くCTFパートを2時間実施した。実施した演習の詳細は次のとおり。

日程	開催地	参加者数
2022年12月10日	広島県	14名
2022年12月18日	福井県	9名
2023年1月21日	大阪府	17名
2023年1月22日	富山県	22名
2023年2月4日	宮城県(オンライン)	28名

②令和4年度「万博及び関連活動啓発事業(仮称：拡張万博 未来体感フォーラム)」(経済産業省近畿経済産業局)

経済産業省 近畿経済産業局より受託した上記事業を次の通り実施した。

名称：2025年大阪・関西万博&拡張万博 未来体感フォーラム

日時：2023年3月2日(木) (講演 13:00~15:30 ホール、体感展示 12:00~17:00 ホワイエ)

会場：グランフロント大阪ナレッジシアター (大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪)

※講演部分はオンライン同時開催

主催：近畿経済産業局

1. 講演(オンライン配信を含む)

■万博の魅力と拡張万博について

「大阪・関西万博におけるバーチャル万博の取り組みについて」

公益社団法人 2025 年日本国際博覧会協会 ICT 局 ICT 部

バーチャル課 担当課長 兼 ICT システム課 参事

大嵩 豪朗 氏

「大阪・関西万博の拡張とソフトレガシー」

経済産業省 近畿経済産業局 2025NEXT 関西企画室

■時流解説

「次世代コミュニケーション基盤 IOWN が創り出す未来と万博」

西日本電信電話株式会社 技術革新部 IOWN 推進室 担当部長

清水 健太郎 氏

■万博を契機とした未来戦略発表

「けいはんなアバターチャレンジ～誰もが自在に活躍できる未来を創るために～」

株式会社国際電気通信基礎技術研究所 (ATR) インタラクシオン科学研究所長

宮下 敬宏 氏

「吉本興業のメタバース戦略と地方創生」

株式会社 FANY 代表取締役社長

梁 弘一 氏

■未来体感プレゼンテーション&ディスカッション

超分野：XR 等、未来体感コーナー出展者の方々による自慢の技術と未来を語るパネル

2. 超分野：XR 等、未来体感コーナー(リアル会場のみ)

【DX・空間デジタルツイン分野】

クモノスコオペレーション株式会社 「3D レーザースキャナによるデジタルツイン化」

【ファッション分野】

株式会社島精機製作所 「XR を活用した新たな顧客体験の実現」

【サービス・接客分野】

デジタルヒューマン株式会社 「まるで本物!デジタルヒューマンが巻き起こす AI 接客革命」

【地場製造分野】

ミテモ株式会社 「吉野林業の臨場感再現触覚 VR」

【医療・健康分野】

株式会社 mediVR 『諦めた未来を取り戻す VR リハビリ医療機器「神楽」』

【ゲーム分野】

立命館大学大学院 asobi-lab 長尾 亮虎 氏 『伝統的な玩具が進化した「ぶんぶん独楽で遊ぶデジタルゲーム」』

参加者数：リアル参加者 138 名、オンライン参加者 140 名、展示のみ：参加者 26 名

③地区防災計画策定支援業務

草津市内 2 地区(渋川学区、志津学区)の各「まちづくり協議会」より、「地区防災計画策定支援業務」を受託するとともに、芦屋市より「令和 4 年度地区防災計画策定支援業務委託」を受託し、ワークショップの開催や計画書作成(支援)等の事業を実施した。

④地区防災計画による自助・共助の強化に関する調査・検討業務(内閣府)

内閣府防災担当(普及・啓発担当)より調査・検討業務を受託し、下記の調査項目等について、調査・検討等を実施するとともに、意見交換会、基礎研修会等を次のとおり実施した。

a) 地区防災計画の調査・分析

b) 「地区防’ z」の効果的な運用及び活用に向けた調査・検討

- c) 地区防災計画の策定を推進するための情報発信に向けた調査・検討・実施
- d) 地域防災力の向上を目指すアドバイザーボード等の有識者会議の運営
- e) 地区防災計画基礎研修会及びフォーラムの開催

■令和4年度地区防'z意見交換会

日 時：2022年10月21日(金) 15:00～18:00

形 式：会場およびオンラインのハイブリッド

開会挨拶：内閣府 政策統括官(防災担当)付参事官(普及啓発・連携担当) 村上 威夫 氏

基調講演：「ワールドカフェの進め方」「効果的な地区防災計画を作成するために」

跡見学園女子大学 観光コミュニティ学部 教授 鍵屋 一 氏

事例紹介：(1) 兵庫県神戸市 消防局 水上警察署 副署長 表原 靖史 氏

(2) 滋賀県草津市 総合政策部 危機管理課 主任 橋本 啓嗣 氏

ワールドカフェ：会場 22名(6班)／オンライン 25名(6班)

パネルディスカッション：

ファシリテータ：兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究科 准教授 澤田 雅浩 氏

パネリスト：跡見学園女子大学 観光コミュニティ学部 教授 鍵屋 一 氏

兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究科 教授 阪本 真由美 氏

岐阜大学 流域圏科学研究センター 准教授 小山 真紀 氏

龍谷大学 政策学部 准教授 石原 遼河 氏

一般社団法人福祉防災コミュニティ協会 福祉防災上級コーチ

温井 恵美子 氏

閉会挨拶：内閣府 政策統括官(防災担当)付参事官(普及啓発・連携担当) 村上 威夫 氏

■令和4年度地区防災計画の作成に関する基礎研修会

(第1回)

日 時：2022年10月26日(水) 9:30～12:00

形 式：オンライン

開会挨拶：内閣府 政策統括官(防災担当)付参事官(普及啓発・連携担当) 村上 威夫 氏

内閣府からの説明：

内閣府 政策統括官(防災担当)付参事官(普及啓発・連携担当)付参事官補佐

知識 寛之 氏

講演：専門家：香川大学 IECMS 地域強靱化研究センター 特命准教授 磯打 千雅子 氏

作成支援人材：UR コミュニティ横浜南 住まいセンター長 山口 和人 氏

自治体職員：愛媛県松山市 防災・危機管理課 芝 大輔 氏

閉会挨拶：内閣府 政策統括官(防災担当)付企画官(普及啓発・連携担当) 前川 紘一郎 氏

視 聴 者：478名

(第2回)

日 時：2022年12月6日(火) 14:00～16:30

形 式：オンライン

開会挨拶：内閣府 政策統括官(防災担当)付企画官(普及啓発・連携担当) 前川 紘一郎 氏

内閣府からの説明：

内閣府 政策統括官(防災担当)付参事官(普及啓発・連携担当)付参事官補佐

知識 寛之 氏

講演：専門家：岐阜大学 流域科学研究センター 准教授

小山 真紀 氏

作成支援人材：日本防災士会 理事 兼 日本防災士会 岐阜支部長 岩井 慶次 氏
自治体職員：栃木県 県民生活部 消防防災課 地域防災担当主査 稲葉 敬一 氏
閉会挨拶：内閣府 政策統括官(防災担当)付企画官(普及啓発・連携担当) 前川 紘一郎 氏
視聴者：641 名

■地区防災計画フォーラム 2023

日 時：2023 年 3 月 26 日(日) 13:00～16:00

形 式：オンライン

開会挨拶：内閣府 特命担当大臣(防災)

谷 公一 氏

内閣府からの報告：

内閣府 政策統括官(防災担当)付参事官(普及啓発・連携担当)

村上 威夫 氏

パネルディスカッション①：「いつ起きるかわからない大地震」に備える

ファシリテータ：跡見学園女子大学 観光コミュニティ学部 教授

鍵屋 一 氏

事例発表 1：東京都昭島市 つつじが丘北防災協議会

事例発表 2：東京都国分寺市 高木町自治会

パネルディスカッション②：「激甚化・頻発化する豪雨災害」に備える

ファシリテータ：東京大学 生産技術研究所 教授

社会科学研究所 特任教授

加藤 孝明 氏

事例発表 1：青森県むつ市 大畑町中島地区

事例発表 2：岡山県倉敷市 真備町川辺地区

閉会挨拶：内閣府 政策統括官(防災担当)付参事官(普及啓発・連携担当)

村上 威夫 氏

視聴者：292 名

4. 情報化推進事業

(1) 公共施設情報システムサービス

スポーツ施設と文化施設の予約・抽選機能を備えた公共施設情報システムをプライベート・クラウドで提供中。大阪府下自治体向けのスポーツ施設予約サービス(OPAS)と、スポーツ施設・文化施設の予約サービス(ESPAL)をあわせて 24 自治体でご利用を頂いている。

今年度は更改を迎えた自治体のプロポーザルに参加して受託・開発した他、スポーツ施設と文化施設の両方に対応し、且つ新たにクレジット決済機能を実装した重要案件を政令市向けに開発、2023 年 3 月に問題なくサービス開始した。その他、毎年お請けしているスポット案件も問題なく完納した。

※ESPAL：the Establishment System of Portal And Lead(ASP 型施設予約システム)

OPAS：Osaka Public Access Service(スポーツ施設情報システム ASP サービス)

(2) 情報セキュリティシステム構築支援事業(セキュアサポートサービス等)

日常のビジネス活動において簡単でかつ安心・安全なデータの交換や保管を実現するための実用的なセキュアサービスや自治体におけるシステムの運用サービスを提供した。

5. 社会システム支援事業

<社会保健・福祉サービスソリューション>

(1) 健康保険組合業務システムの開発・運用事業

システムサポート保守について、継続して健保基幹システムを中心に健康管理ソリューション

を含み様々な健保システムサービスを全国の延べ約 320 の健康保険組合に安定した運用サポートを実施した。また、健保組合業務の更なる効率化、セキュリティ強化、BCP 等を踏まえた、データセンターでのサーバ運用への切替を進めた。

コロナ禍及び国策、今後の働き方改革等への対応については、組合業務のテレワークの提案や国等との電子データ自動連係の提案・導入を引き続き進めると共に、新たなサービスとして、昨年度より検討を開始した健保組合における業務ワークフローや経営分析システムの開発について、次年度からの導入に向け開発に着手した。

(2) 健康管理ソリューション及び各種インターネットサービスの開発・提供事業

システムサポート保守について、健康管理ソリューションを構成するシステム(健康管理指導支援システム、生活習慣病リスクマーカーシステム、総合健康マネジメントシステム)について引き続き安定運用を実施すると共に、ホームページ運用やそれに付随する個人別情報提供について、延べ 100 サイトを超えるサービスを、引き続き安定的に提供した。

また、更なる業務効率化推進のため、健康管理データの利活用を見据え、個人ポータルサイトの色合いをさらに押し出した情報提供サービスの新機能の開発及び各種申請手続きの WEB 標準化開発を進めると共に、健保組合におけるワークフローシステムとの連携を含めた WEB 申請ポータル機能標準化プロセスの開発に向け、健保組合への現状と要望に関するヒアリングを実施し、次年度からの導入に向け開発に着手した。

6. 情報化社会基盤整備事業

(1) プライバシーマークの審査、認定

個人情報の漏洩などの事故が社会問題となっている中で、プライバシーマーク制度は事業者が個人情報を適切に取扱う体制等を整備・運用していることを認定し、その証として「プライバシーマーク」の使用を認める制度であり、利用者 と事業者双方に個人情報保護の意識を高め、安全な利用を促す目的を持つ。当財団では関西地域におけるプライバシーマーク指定審査機関として、プライバシーマーク付与に係る申請の受付・審査と付与適格決定可否等の業務を行っている。今年度から新審査基準に基づく審査を実施したが、昨年度末の駆け込み申請、駆け込み審査の影響や、新審査基準対応に伴う審査生産性の低下、新型コロナウイルス感染等により、実績としては前年度実績並びに当初計画値を下回る結果となった。

実施実績(2022 年度)

- ・受付：918 件(新規 98 件、更新 798 件、合併分社 22 件) [前年比 97.2%]
- ・審査：859 件(新規 107 件、更新 752 件(うち合併 12 件)) [前年比 92.1%]
- ・付与適格性認定：845 件(新規 110 件・更新 735 件) [前年比 88.7%]
- ・合併分社認定：21 件 [前年比 91.3%]

7. 広報・交流活動事業

(1) 機関誌「KIIS」の刊行

事業活動の状況や今度の活動予定を取り上げた機関誌「KIIS」を次のとおり発行した。

機関紙 164 号 (2022 年 10 月発行)

- I. KIIS 中期事業計画による主なプロジェクトの活動状況について
～2022 年度活動状況と今後の活動予定～

1. KIIS 中期事業運営計画 2024 について
 2. DX の社会実装支援について
 関西 DX 実装イニシアティブ～地域企業の DX 推進に向けた支援活動のご紹介～
 イノベーション創出支援グループ 主任研究員 長尾 卓範
 3. IT 戦略の再構築とビジネス・イノベーションに関するセミナー
 DX INITIATIVE 2022 ～物流 DX が切り開く未来に向けた企業経営～
 (2022 年 4 月 15 日開催) レポート
 4. 未来創造サロン
 イノベーション創出支援グループ マネジャー 秋田 治
 イノベーション創出支援グループ 主任研究員 渡辺 智子
 5. 防災・減災を目指した安全・安心な社会への貢献について
 - ①スマートインフラセンサ利用研究会～センサ情報・モニタリング情報標準化検討～
 社会ビジネス創出グループ 主任研究員 牧野 尚弘
 - ②地区防災計画研究会～内閣府調査受託、地区防災計画策定支援の活動実績～
 社会ビジネス創出グループ チームリーダー・主任研究員 坊農 豊彦
- II. 新賛助会員企業のご紹介：イーエルシステム株式会社、新川電機株式会社
 配布先：賛助会員 等

(2) 新春講演会及び交歓会

経済産業省 商務情報政策局 根本情報産業課課長補佐から、「ソフトウェアの重要性や次世代情報処理基盤」など、ソフトウェア・情報サービス産業政策の動向について、オンラインにてご講演いただくと共に、実開催にて交流会・情報交換会を次のとおり実施した。

日 時：2023 年 1 月 18 日(水) 14:00～15:30

会 場：シティプラザ大阪（大阪市中央区本町橋 2-31）

主 催：一般財団法人関西情報センター

一般社団法人情報サービス産業協会 関西地区会

内 容：ご挨拶 一般財団法人関西情報センター 会長 森下 俊三

①講演会(オンライン)

「ソフトウェア・情報サービス産業政策の動向」について

経済産業省 商務情報政策局 情報産業課

ソフトウェア・情報サービス戦略室 課長補佐

根本 義規 氏

②交流会・情報交換会

来賓ご挨拶 経済産業省 近畿経済産業局長

伊吹 英明 氏

総務省 近畿総合通信局長

井上 知義 氏

参加者：71 名

(3) KIIS メールマガジン、ホームページ

当財団主催のイベントやセミナー、関連団体の情報をメールマガジンにて定期・不定期に配信するとともに、ホームページについて、利便性の向上とユーザー目線に立って情報を届けることを目的に、4 月にホームページをリニューアルオープンし、1 年間で月平均 1,490 ユーザーの訪問があり、月平均 2,530 回の閲覧があった。

以上

(附属明細書について)

2022年(令和4年)度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する事業報告の附属明細書として記載すべき「事業報告の内容を補足する重要な事項」がないため作成を省略する。